

麻布中学校 入学試験

国語 - 解答 -

a 積

b 適当

c 不思議

二

朝倉君が花を活けている姿が凛々しくて似合っているということ。

三

姉達から紗英は面倒を見なければならない子として可愛がられ、紗英はそれを喜んでいた関係。

四

朝倉君の作品を見て理想の活け花は自身の「思ったところ」を超えたところにあると感じ、それに到達するためには自身の普段の思考は不要と考えたから。

五

習った型の通りにおとなしく従って花を差していくことに疑問を抱き、魅力を感じなくなつたから。

六

ウ

七

型とは先人が最高形を求めた結果産まれたものであり、その蓄積された自分を助けてくれる知識を身につけること。

八

笑顔でふわふわとしていて人の意見に逆らわないような、本当の自分とはかけ離れたうわべの自分。

九

エ

十

1 姉に甘えられる関係であることに余裕を感じていたが、姉に対して自分が未熟であることを焦るようになった。

2 「私だけの花」とは他人から見た自分ではなく、自分が自分らしいと思えるような自身の魅力を指し、そのような魅力を成長させた上で朝倉にそれを認めてもらいたいという事。

3 姉に可愛がられる関係から、姉よりも魅力的になろうと、姉を目標とする関係に変えていきたいと思っている。